



PRESS RELEASE

報道関係各位

2022年2月7日
日本シグマックス株式会社

ザムストが全国のアスリート、チームを応援 「ZAMST チャレンジャープログラム」第4期募集を開始

スポーツ向けサポート・ケア製品ブランド「ZAMST(ザムスト)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木 洋輔)は、2020年10月より開始した、全国のアスリート、チームを応援する「ZAMST チャレンジャープログラム」の第4期の募集を開始しました。



■プログラムの概要

日本国内及び世界での活躍を目指し日々スポーツ競技に取り組むアスリート、チームに対し、1年間ザムスト製品の提供を通じて応援するプログラムです。

- ① 提供内容 ザムスト製品(アスリート個人5万円分 / チーム20万円分)
- ② 募集期間 2022年2月7日～2月28日
- ③ 製品提供期間 2022年4月1日～2023年3月31日(1年間)

詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.zamst.jp/support-project/challenger/>

* 本プログラムに参加いただくアスリート、チームは厳正な審査ののち決定いたします。プログラム参加にあたっては参加者としての情報掲載と、活動に関する情報発信のご協力をお願いいたします。

■プログラムの背景

ザムストではこれまでも各種競技の代表選手、契約アスリート・チームに対し、製品提供によるサポートを行って参りました。ただ、オリンピックやプロ契約して活躍するような一部のトップアスリートのほかにも、スポーツ競技を通じて自己実現・自己表現を目指す方々は数多くいます。そのような競技者の方々の少しでもサポートすることで、微力ながら日本のスポーツの発展・普及に寄与したいと考え、本プログラムをスタートいたしました。現在は、30名、14チームの様々な競技・年代のチャレンジャーの皆様をサポートしております。



■歴代「ZAMST チャレンジャー」の活動実績

【パデル】山田梨央選手(1期) 杏名舞子選手(2期)

2021年度パデル日本代表選出
「XV WORLD PADEL CHAMPIONSHIP QATAR(パデル世界大会)」出場



【マラソン】小泉緑選手(2期)

「2020 第16回全日本マラソンランキング」年齢別全国1位
(2020年4月～2021年3月)



【テニス】高橋樹選手(2期)

「第76回国民体育大会 テニス競技 和歌山予選」優勝



【バレーボール】藤沢クラブ(2期)

「2021年度第41回全日本バレーボール小学生大会神奈川県大会」優勝



【アルティメット】 MUD(3期)

「文部科学大臣杯第46回全日本アルティメット選手権大会」準優勝



【ボート】 菅原陸翔選手(3期)

「第98回全日本選手権大会」男子シングルスカル 6位
「全日本選手権 兼 全日本大学選手権」男子シングルスカル 3位



【ゴルフ】 米澤綾梨選手(3期)

「第7回 プロドラゴンツアー全日本選手権」準優勝



【パラスノーボードクロス】 岡本圭司選手(3期)

「2022年北京パラリンピック」出場(画像左)



【フロアボール】 松山創生選手(3期)

「日本一般混成ネオホッケー選手権2021」準優勝



【9人制バレーボール】愛知 ALL BLACKS(2期)

「第7回全日本9人制バレーボールトップリーグ 男子(V9チャンプリーグ)」ベスト8



■ZAMST(ザムスト)について (<https://www.zamst.jp/>)

ZAMST(ザムスト)は医療メーカーとして整形外科向けの製品を46年にわたり開発・製造する日本シグマックス株式会社が1993年に設立したスポーツ向けサポート・ケア製品ブランドで、スポーツサポーター市場売上金額6年連続No.1※1に認められています。



ZAMST(ザムスト)はこれからも、人の身体から生み出されるパフォーマンスを最大限に引き出すことを目標に、人体を知り尽くした当社ならではの製品を開発提供し、日々前進し続けてまいります。

※1 2014年～2019年スポーツサポーター(スポーツ販売チャネルを主としたブランド商品対象)市場 メーカー出荷金額ベース 株式会社矢野経済研究所調べ 2020年12月現在
本調査結果は定性的な調査・分析手法による推計である

■ザムストパートナーズ(<https://www.zamst.jp/about/partner/>)

ZAMST はバレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、マラソン、ゴルフ、バドミントン、など、あらゆるスポーツにおいて限界に挑み続けるアスリートや団体を応援しています。



バレーボール: 西田有志、小野寺太志、山本智大、高野直哉、樋口裕希、大宅真樹、鶴田大樹、ウィルフレド・レオン、間橋香織、佐々木千紜
バスケットボール: 富樫勇樹、河村勇輝、シェファー アヴィ 幸樹、岡田侑大、保岡龍斗、津屋一球、伊藤駿、寺嶋恭之介、トレイ・ヤング、エレナ・デレ・ダン
サッカー: 畠中楨之輔、佐藤亮
テニス: 綿貫陽介、伊藤竜馬、日比野菜緒
マラソン: 岩出玲亜
ゴルフ: 穴井詩
バドミントン: 松友美佐紀 他アスリート・チーム多数

■日本シグマックス株式会社について(<https://www.sigmax.co.jp/>)

所在地：東京都新宿区西新宿 6-8-1

創業：1973年6月1日

資本金：9,000万円

代表取締役社長：鈴木 洋輔

社員数：252名(2021年3月末)

売上高：95.2億円(2021年3月期)



日本シグマックスは「身体活動支援業」を事業ドメインとし、医療、スポーツ、ウェルネスの分野で人々の身体活動を支援する製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」、中でも「整形外科分野」に特化して各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品などを製造・販売してまいりました。2020年に実施した全国整形外科クリニックに対する調査では、当社が「整形外科クリニック院長が最も採用し、推奨する関節用サポーターメーカー」であることも明らかとなっています※2。

また、医療機器分野では、手術後の冷却療法のためのアイシングシステムのパイオニアであり、国内初のコードレス超音波骨折治療器「アクセラス mini」、超音波診断装置の活用範囲を広げ利便性を飛躍的に変えたポータブル超音波診断装置「ポケットエコー miruco」など、特徴のある製品を提供しています。

※2 株式会社 日本能率協会総合研究所 調査概要

調査手法：インターネット調査 / 調査対象者：全国の整形外科クリニックの院長 / 回収者数：300 サンプル / 調査実施時期：2020年10月～11月 https://www.jmar.biz/news_and_column/整形外科医推奨_医療用関節サポーター_No.1_調査/

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 佐々木(広報担当)

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:sasaki@sigmax.co.jp